令和４年度　新潟県高等学校秋季地区体育大会

上越地区バドミントン大会実施要項

主　　催　　　 新潟県高等学校体育連盟

共　　催　　　 新潟県教育委員会　　　(公財)新潟県スポーツ協会　　　新潟県バドミントン協会　　　上越市教育委員会

主　　管　　　 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部

主 管 校　　　 関根学園高等学校

１　期　　日　 令和４年１１月１１日(金)～令和４年１１月１３日(日)

２　会　　場　 リージョンプラザ上越( 上越市下門前446-2　　℡ 025-544-2122 )

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日 | 時 | リージョンプラザ上越（１５Ｃ） |
| １１月　１１日（金） | ８：００  　９：１０  　９：４０  　９：５５  １７：００ | 開場・受付  監督者会議  開会式  競技開始（学校対抗戦・個人戦複）  競技終了（予定） |
| １１月　１２日（土） | ８：００  　９：４０  １７：００ | 開場  競技開始（個人戦複・単・１年生単）  競技終了（予定） |
| １１月　１３日（日） | ８：００  　９：４０  １７：００ | 開場  競技開始（個人戦単・１年生単）  競技終了（予定） |

３　競技日程

４　競技種目　（１）男女別　学校対抗戦、個人戦（単・複）、１年生（単）

５　競技規則　（１）令和４年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。

（２）令和４年度(公財)日本バドミントン協会審査・検定合格用器具および第１種検定合格水鳥球を使用する。

６　競技方法　（１）各種目ともトーナメント方式とする。

（２）学校対抗戦は２複３単で行い、複１－複２－単１－単２－単３の順で実施し、３点先取制とする。ただし、単１は複を兼ねることができない。勝敗決定後の試合は行わない。

（３）学校対抗戦は２位決定戦、３位決定戦を行う。その他の種目は３位決定戦を行わないが、個人戦(単・複)は県選抜大会出場のランク決定戦を行う。１年生(単)は、ランク決定戦を行わない。

（４）試合の進行状況により、コートを併用して行うことがある。

７　参加資格　 (１) 選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。

（２）選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。

（３）選手は、大会開催地区内の加盟校に在籍する生徒であることを原則とする。

（４）選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部（当該種目）の部員であること。

（５）上記(4)に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、会長の承認を必要とする。

（６）選手は、平成１６(2004)年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技２回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。（７）ア　チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

イ　特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後２年間に限り混成を認める。

（８）統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

（９）転校後６か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、会長の認可があればこの限りでない。

（10）選手はあらかじめ健康診断を受け、また在学する学校の校長の承認を必要とする。

（11）参加資格の特例

ア　上記(1)(2)に定める生徒以外で、大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について、別途定める規定に従い大会参加を認める。

イ　上記(6)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技２回限りとする。

ウ　上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。

（12）令和４年度(公財)日本バドミントン協会登録を完了しているもの。

（13）参加者の安全を確保するため、主催者が定めた感染防止の措置を遵守できない参加者は、大会前・大会中に関わらず参加資格を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

８　引率･監督　（１）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。

（２）監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ保険等）に必ず加入することを条件とする。

※ 但し、公立学校は、引率・監督がこの基準により限定された範囲内であれば、新潟県または新潟市の規程に従うことを原則とする。

９　参加制限　（１）学校対抗戦は、各校男女１チームまでとする。チームの構成は監督１名、コーチ１名、マネージャー１名選手５～７名とする。（マネージャーは選手を兼ねられない。）監督・コーチはすべて学校長が認める者とし、生徒は不可とする。

（２）個人戦は各校男女とも、単は６名まで、複は６ペアまで、１年生(単)は４名までとし、同一選手が複・単の両方に出場してもよい。ただし、個人戦(単）と１年生(単)の両方に出場することはできない。

10　使用シャトル　 (公財)日本バドミントン協会第１種検定合格水鳥球とし、各校持ち寄りとする。

11　申し込み　 押印の必要な「参加申込書」については、期限までに下記あてに送付すること。

（封筒の表に「秋季地区バドミントン大会」と朱書き）

また、主管校の作業簡略化のため、**メールでもお申し込みください**。

※**「参加申込書」をメールで送られる際に、「引率顧問確認表」も添えてください。**

◇ 申込み先　　〒943-8561　上越市大貫2丁目9-1

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　関根学園高等学校　　本間　真 宛

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL：025-523-2702(代表)　　FAX：025-523-9134

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail：shonma@jorne.or.jp

◇ 申込みの流れ　① 新潟県高体連バドミントン専門部ＨＰの “大会申込書” をクリックし、必要なものをダウンロードする。

② 申込時に、メールの件名には｢秋季上越地区大会申込｣とし、添付する大会申込書のファイル名は｢○○高校申込｣とする。

③ 添付したファイルを印刷した用紙に押印して郵送する。

◇ 申込締切　　　**令和４年１０月２４日(月)　正午必着**

　　　　　　　　　　※ ただし、申込み締め切りまでに受付を済ませている学校については、組み合わせ会議までの変更・追加を認めます。なお、人数については制限しません。

※ **誠に申し訳ありませんが、宿泊申込みは各校で直接お願いします。**

12　参 加 料　 生徒　１人５５０円(学校対抗戦マネージャー含む)とし、参加選手の実人数分を大会当日受付に納入すること。

高体連加盟校以外の学校の生徒は　1人１,１５０円とする。

13　表　　彰　（１）男女各種目とも、３位入賞者(校)まで新潟県高等学校体育連盟より賞状を授与する。

（２）昨年度の優勝校は、優勝杯を開会式会場で返還すること。

14　上位大会　 男女とも、学校対抗戦３チーム、個人戦(単・複)３位までが第５１回県選抜大会に出場できる。

15　顧問会議　 **令和４年１０月３１日(月)　１０：００～１７：００**

　　　　　　　　　　　関根学園高等学校　会議室

16　服装　 上衣の背面中央に必ず高等学校名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。

目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウエアの表示については一部(公財)全国高体連バドミントン専門部申し合わせ事項を加える。

文字列の大きさについては、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

【上段：学校名(やや大きく)、下段：都道府県名】

ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20㎝、横30㎝の大きさを基準とし、文字の色は黒色または濃紺色とする。（県名はなくてもよい。）

|  |  |
| --- | --- |
| 6～10ｃｍ | 学 校 名 |
| 6～10ｃｍ | （新　潟） |

20 cm程度

30 cm程度

17　付　　記　（１）参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒の全ての行動に対して責任を負うものとする。

（２）参加する生徒の競技中の疾病および傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

（医療機関への経費は、個人の負担とする）

（３）緊急病院：上越総合病院（ 新潟県上越市大道福田　 ℡: 025-524-3000 ）

（４）新型コロナウイルス感染予防対策については、別紙「様式１感染防止基本計画書」に準ずる。

（５）新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、無観客での開催とする。

★ 感染拡大防止策について（選手・引率・大会運営役員）

（１）参加資格 次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

ア 体調が優れない。（例：発熱・咳・倦怠感などの症状がある場合）

イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。

ウ 過去１４日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。

（２）マスクの着用 競技を行っていないとき、会話をするときにはマスクを着用する。

（３）手洗い、アルコール等による手指消毒等による感染予防をする。

（４）他の参加者、大会関係者との距離を確保すること。（できるだけ２ｍ以上）

（５）大きな声での応援（声援）や会話を禁止する。

（６）参加者把握のため、氏名・連絡先等の個人情報取得及び管理について。

指定した様式（様式２）にて当日回収し、保管を行う。